



FIX MG350SS

user manual

Fisheye

目次

<はじめに>	
●安全にお使いいただくために	3
●仕様	4
●各部名称	5
<使用方法>	
●YSベースの脱着	6
●バッテリー装填手順	6
●スヌートアダプターの脱着	6
●充電方法	7
●操作方法	8
<メンテナンス>	
●Oリングの確認	9
●ご使用後のお手入れと保管方法	10
<保証規定>	11
<保証書>	12

取扱説明書について




- ・本書の内容は、予告なく変更することがあります。
- ・本書の内容について、誤り、記載漏れ、印刷ミス、不明な点がありましたら、弊社もしくはお近くの販売店までご連絡をお願いいたします。
- ・本説明書の一部もしくは全ての転載、コピーなどは個人でご利用になるもの以外一切認められません。

はじめに

安全にお使いいただくために

- この説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。
- 誤った使い方は故障や水没の原因となり、修理不能になる場合があります。
- ご使用の際にはこの説明書に従い、必ず点検・テストを行ってください。
- 分解、改造、修理に伴う事故などに関し、当社では一切責任を負いかねますので、ご了承ください。また、使用時の人身、物損事故に関しての保証は致しかねます。

ここに表示した注意事項は、状況によっては重大な結果に結びつくおそれがあります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

- | | |
|--|--|
|  危険 | 取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。 |
|  警告 | 取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。 |
|  注意 | 取扱いを誤った場合に、傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。 |

危険

- バッテリー接点部同士を、金属板や針金などで接続しないでください。感電や発火の原因になります。
- 本製品を改造・分解しないでください。発熱や発火の原因になります。
- ナイトダイビングや洞窟など暗い水中でのメインライトとして使用しないでください。

警告

- 本製品を乳児、幼児、小さなお子様など、本製品の取扱いの注意事項などについて理解できない人の手の届く場所に保管しないでください。
- ライト本体にバッテリーを入れたまま保管しないでください。ガスや液の発生によって、人体に影響を及ぼすおそれがあります。
- 本製品をご自分の目や他の人の目に向けて照射しないでください。失明や視力障害など重大な障害を引き起こすおそれがあります。
- 本製品の発光部を床やテーブルに伏せた状態で点灯させないでください。また、燃えやすいものの近くで点灯させないでください。火災の原因となるおそれがあります。
- 必ず専用のバッテリーとチャージャーをご使用ください。他の製品を使用すると本製品を破損させたり、ガスが発生して危険な状態になる場合があります。
- 濡れた手でバッテリーやチャージャーを触ると感電する危険性があります。バッテリーは十分に乾いた手で取り扱ってください。

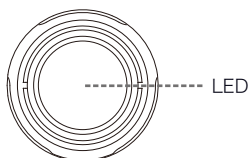
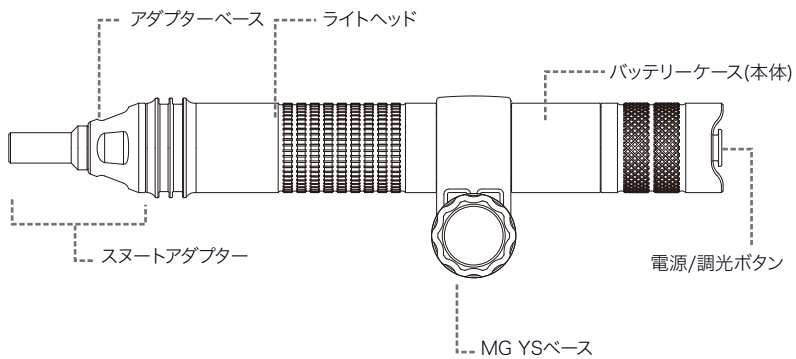
⚠ 注意

- 本製品は100mの水深まで耐えられるように設計されています。それ以上深い場所で使用されたり、また、浅い深度においても衝撃や圧迫を加えますと、破損したり浸水したりするおそれがあります。
- 浸水や故障などの事故を防ぐためにこの説明書をよくお読みになり、ご使用前後に必ず点検とメンテナンスを実施してください。
- 本製品には誤点灯を防止するスイッチのロック機構がありません。持ち運びの際は必ずライト本体よりバッテリーを取り外してください。不用意にライトが点灯したままになると発熱・発火の原因となります。
- 気温が異常に高くなる、あるいは低くなる場所、極端に大きな温度変化がある場所などに本製品を置いたり、保管したりしないでください。部品が劣化し、破損したり防水機能を損なったりするおそれがあります。
- 砂や塵、ほこりなどが多い場所でライト本体を開閉すると、防水部分に異物が付着し、防水性能が損なわれることがあります。
- 飛行機で移動する場合は、本体のOリングを外しておくことをおすすめします。気圧の影響で取り外しができなくなったり、またその状態で無理に取り外そうとすることで製品を破損してしまうおそれがあります。
- 本製品より異音や異臭がする場合は煙が出たりする場合は、バッテリーを取り外し、お求めになった販売店にて修理をご依頼ください。
- 万一、浸水が発生した場合、速やかに電源を切り、バッテリーを取り外してください。濡れているバッテリーに直接触れると感電の危険性がありますので取り扱いには十分ご注意ください。
- アルコールやベンジン、シンナーなどの有機系溶剤は、変形などの原因になりますので絶対に使用しないでください。
- 万一、浸水が発生した場合、すぐに使用を中止してください。また、浸水している場合、本製品内部の圧力が高くなっていることがあります。ライト本体を開ける際、水が噴き出したり、ライト本体が跳ねたりすることがありますので、十分ご注意ください。

仕様

製品名	FIX MG350SS
最大光量	350 ルーメン
水中照射角	10度 (スヌートアダプター装着) / 15度 (アダプターベースのみ装着) / 25度 (本体のみ)
色温度	6000~6500K
最大光量時連続点灯時間	150分
陸上点灯可否	可
充電時間	4時間
付属バッテリー容量	3100mAh
本体材質	耐腐食アルミ合金
耐圧水深	100m
サイズ	φ31 x L209mm
陸上重量	230g(スヌートアダプター装着時) / 180g(本体のみ)
水中重量	114g(スヌートアダプター装着時) / 70g(本体のみ)
付属品	Li-ion バッテリー、18650 チャージャー、USB AC アダプター、USB ケーブル、スヌートアダプター、MG YS ベース、ストラップ、スベアOリング、Oリングリムーバー、Oリンググリス

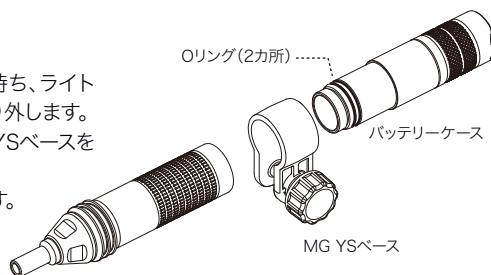
各部名称



使用方法

MG YSベースの脱着

1. バッテリーケースをしっかりと持ち、ライトヘッドを反時計回りに回して取り外します。
2. バッテリーケース側にあるMG YSベースを引き抜きます。
3. 取り付け方は逆の手順となります。

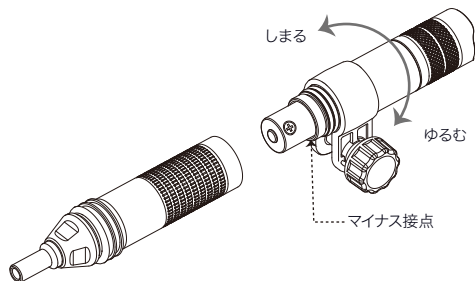


⚠ 注意

取り付けの際、汚れや異物がメインOリングに付着しないよう、あらかじめベースの清掃/メンテナンスを実施してから挿入してください。

バッテリー装填手順

1. バッテリーケースをしっかりと持ち、ライトヘッドを反時計回りに回して取り外します。
2. バッテリーの極性を確認し、マイナス側よりバッテリーケースに装填します。
3. ライトヘッドのバッテリー接点に汚れ、水滴などが付着していないか確認します。
4. バッテリーケースをしっかりと持ち、ライトヘッドを時計回りに回して取り付けます。

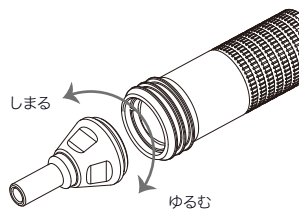


⚠ 注意

バッテリーケースの緑は、本製品の電源のマイナス接点となります。接点に汚れや異物が付着していたり、本体ケースの締め込みが不十分だったりすると、正常に点灯しない場合があります。

スマートアダプターの脱着

1. ライトヘッドをしっかりと持ち、スマートアダプターを反時計回りに回して取り外します。
2. ライトヘッドをしっかりと持ち、スマートアダプターを時計回りに回して取り付けます。

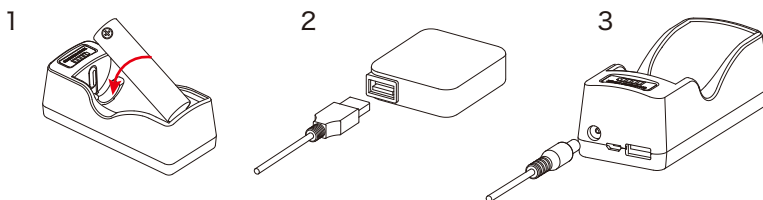


NOTE

スマートアダプターはトップ部分とベース部分に分離できます。アダプターのベース部分のみを取り付けて照射した場合、水中照射角は約15度になります。

充電方法

1. 付属のバッテリーをチャージャーに装填します。正しく装填すれば、チャージャーのインジケータ LED がマイナス側からプラス側へ点灯・点滅します。
2. USB ケーブル AC アダプターの AC プラグを電源コンセントに差し込みます。
3. USB ケーブル I の USB-A 端子を USB ケーブル AC アダプターのポートに差し込みます。
4. USB ケーブル I の DC プラグをチャージャーの DC ジャックに差し込みます。
5. チャージャーのインジケータ LED がマイナス側から順に点灯・点滅し、充電が開始されます。
6. 充電が完了するとインジケータ LED の点滅が終了し、FULL の位置で点灯します。(充電時間は最大 4 時間)
7. 充電完了後、USB ケーブル I をチャージャーおよび USB ケーブル AC アダプターから取り外します。
8. 電源コンセントより USB ケーブル AC アダプターを取り外します。



NOTE

チャージャーのマイクロUSBソケット(IN 5V)、USBソケット(OUT 5V)の各ポートは、市販のUSBケーブルを接続することで、それぞれ電源を入出力することができます。

⚠ 危険

●充電中はバッテリーや充電器が熱を持つことがありますので、絶対に紙や絨毯 など燃えやすい物の上で充電しないでください。

⚠ 警告

●ケーブルを束ねた状態で充電すると、発熱による発火の原因となるおそれがありますので絶対におやめください。

●濡れた手、濡れた環境での充電は感電するおそれがありますので絶対におやめください。
●充電を開始する前に、必ずコネクター端子部に汚れや水滴が付着していないか確認してください。もし汚れや水滴が付着していた場合は十分に清掃してください。本製品の故障だけではなく、感電の危険性があります。

⚠ 注意

●水没した、あるいは水没しているおそれのあるバッテリーを絶対に充電しないでください。
●ライトヘッドを閉める前には、必ずOリングやOリング溝、Oリング当たり面にゴミ や砂などの付着がないことを確認し、Oリングのグリスアップを行ってください。

●バッテリーを取り出す際、落下にご注意ください。バッテリーの破損だけでなく、ケガなどにつながるおそれがあります。

●充電器は、マルチボルト(100~240V)対応になっていますが、自家発電のリゾートやクルーズ船などでご使用の場合は、電圧が非常に不安定なため、異常な高電圧により充電器を破損させてしまうおそれがあります。安全回路内蔵の変圧器を併用することをおすすめします。

●30°C以上の高温になる所や直射日光の当たる所に放置しないでください。

●振動や衝撃、落下などで充電器からUSBケーブルがはずれたりしないよう安定した場所で充電してください。

操作方法

点灯

電源オフの状態、電源/調光ボタンを1回(1秒以内)押すと点灯します。

光量調節

電源/調光ボタンを半押しするごとに、[100%]⇒[50%]⇒[25%]⇒[100%](以降繰り返し)の順で光量が切り替わります。ボタンを全押しした場合は、[100%]⇒[消灯]⇒[50%]⇒[消灯]⇒[25%]⇒[消灯]⇒[100%](以降繰り返し)となります。

消灯

点灯時に電源/調光ボタンを1回(1秒以内)押すと消灯します。



注意

- 本製品には電源OFF時の光量設定を記憶する機能はありません。
- 本製品には点灯可能時間表示機能、ならびにセーフティモード機能はありません。本製品をメインの水中ライトとして使用するはおやめください。また、急な消灯によるトラブルに十分ご注意ください。
- 本製品は陸上での点灯も可能ですが、高温時の保護機能はありません。ご使用の環境によってはライトヘッドが高温になり、やけどをするおそれがあります。取り扱いには十分ご注意ください。

メンテナンス

Oリングの確認

本製品はOリングを使用して防水しています。お客様ご自身でメンテナンスや交換が可能なOリングは1ヶ所(2本)です。

注意

Oリングの取扱いについて、下記の点に注意してください。

- 本体ケースのOリングを外す際は、絶対に金属製の鋭利なもの(はさみの先端、釘、ナイフなど)を使わず、付属のOリングリムーバーをご使用ください。
- 外したOリングを紛失しないようご注意ください。
- Oリングの摩擦や劣化を防ぐために、外したOリングの表面に付属のOリンググリスを薄く塗布(グリスアップ)します。その際、砂や小さなゴミ、髪の毛などが付着していないか必ず確認してください。もし、砂やゴミなどが付着していた場合は、水で洗い流してからグリスを塗ってください。また、Oリンググリスが多すぎると、かえってゴミやホコリが付きやすくなり、浸水の原因となることがありますのでご注意ください。
- Oリング面に小さな傷やひび割れなどがある場合は、絶対に使用せず、すぐにスペアのOリングに交換してください。
- Oリング溝、またはOリングが当たる防水面にも砂や小さなゴミ、髪の毛などが付着していないか必ず確認してください。綿棒などを利用すると、きれいに清掃できます。また、傷やひびなどが無いかもしっかり確認してください。
- 上記の確認ができましたら、再び溝にOリングを装着してください。その際、Oリングがねじれたり、はみだしたりしないようご注意ください。
- OリングやOリング溝のチェック、グリスアップなどは、ボディ開閉時に毎回行ってください。

ご使用後のお手入れと保管方法

1. 使用後はライト本体をおよそ10~20分程度、真水に浸けておいてください。また真水の中で、電源/調光ボタンを数回動かして、周囲についた塩分を洗い流してください。

NOTE

別売の「FIXメンテナンスキット」に含まれる、塩害防止剤「ソルトアウェイ」をご使用いただくとは一層効果的です。

⚠ 注意

海水でご使用后、そのまま放置すると細かいすき間などに塩分が残り、乾燥するとその塩分が結晶となり水に溶けなくなってしまいます。結晶化した塩分は時にOリングを押し上げ、浸水の原因になりますので、必ず真水に浸けて塩分を洗い流してください。

2. 真水から上げたら、弱い流水で洗ってください。強い水流を一定方向から当てると浸水の原因となりますので、絶対におやめください。
3. 水洗い後は、乾いた柔らかい布などで水気をよく拭き取ってください。炎天下での直射日光による乾燥や、ドライヤーやストーブによる乾燥は、故障や変形、破損の原因となりますので絶対におやめください。
4. ご使用後はOリングにシリコングリスを薄く塗ってから保管してください。Oリングは1年毎に交換されることをおすすめします。
5. 長時間ご使用にならない場合は、高温多湿な場所や直射日光の当たる場所、極端に気温が下がる場所をさけて保管してください。
6. アルコールやシンナー、ベンジンなどの有機系溶剤や中性洗剤は変形や破損の原因となりますので絶対不使用しないでください。

もしも浸水したときは

浸水が発生した場合は、速やかに本製品の使用を中止し、ライト内部およびバッテリーに付着した水分を取り除いてください。そしてバッテリーはライト本体には戻さず別途保管してください。もし内部に水分が残っていると感電や基板破損の危険性がありますので、浸水後は絶対にご使用にならず、弊社カスタマーサービス(Tel:03-5988-0191)まで点検に出してください。

オーバーホールのおすすめ

本製品のご使用回数に関わらず、1年から2年に一度の定期的なオーバーホールをおすすめいたします。製品内部に、お客様には交換いただけない防水Oリングを使用しております。これらを定期的に交換・メンテナンスすることで、事故を防止し、製品寿命を延ばすこととなりますので、一定期間が経過いたしましたら、弊社カスタマーサービスまで、オーバーホールをご依頼ください。

保証規定

他の機材などに損害が生じた場合、いかなる理由でも、本製品以外の機材に対する補償はございません。ご使用になる機材などには「保険」をおかけいただくなど、ご使用者ご自身での対処をお願いいたします。また、本製品の故障に起因する付随的損害（ダイビングや撮影に要した旅行費用などの諸費用、及び撮影により得られる利益の喪失など）については保証いたしかねます。また、保証期間の内外によらず修理時の運賃、諸掛かりはお客様においてご負担をお願いいたします。

保証期間内でも次のような場合には有料修理になります。

1. 使用上の誤り（取扱説明書の取扱上の注意事項以外の誤操作など）により生じた故障。
2. 弊社以外で行われた修理、改造、分解などによる故障。
3. お買い上げ後の輸送、落下、衝撃などによる故障及び損傷。
4. 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変、公害による故障及び損傷。
5. 保管上の不備（高温多湿の場所、有害薬品のある場所での保管）や手入れの不備などによる故障。
6. 砂・泥・水かぶりなどが原因で発生した故障。
7. 保証書のご提示がない場合、または保証書の記載事項を訂正された場合。
8. 保証書にご購入年月日や必要事項の記載がない場合。

製品の改良などにより仕様・デザイン・価格など、予告なしに変更をすることがあります。

保証書 Warranty

お名前

Customer Name

ご住所

Address

電話番号

Tel / Email

保証期間 Warranty Period	ご購入日より一年間 One year from purchase date
購入日 Purchase Date	
品名 Product Name	FIX MG350SS
製造番号 Serial Number	
販売店名 Dealer Name	

*必ず販売店名印を押して下さい。

「販売店名印」「購入日」の記入をご確認ください。

記入無き場合は無効となりますので、直ちにお買い上げ店までお申し出ください。

本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

Dealer: Fill your company name & contact information, purchase date, model name and serial number.

Customer: Copy and Send the above information when returning the housing for services.

Not valid unless all information provided above. Contact your dealer immediately if any information is missing.

株式会社フィッシュアイ

〒171-0052 東京都豊島区南長崎5-29-7 TEL:03-5996-5637 FAX:03-5996-7202



ご購入後のメンテナンス・修理等は株式会社フィッシュアイにて承ります

● フィッシュアイカスタマーサービス



03-5988-0191



cs@fisheye-jp.com

International Distribution & Service

Fisheye Co., Ltd.

5-29-7 Minami Nagasaki Toshima-ku, Tokyo 171-0052 JAPAN

TEL +81-3-5996-5637 FAX +81-3-5996-7202

www.fisheye-jp.com

E-mail:info@fisheye-jp.com